第22回毎日新聞ご愛読者感謝祭

林真理子さん講演会

2017年4月27日（木）ホテル辰巳屋

演題「我らが『介護』～最後で最高の格差のドラマ～」

▲会場では50冊限定でサイン本を販売。

▲この日の来場者数は約800人で会場は大盛況となりました。

▲開場前からたくさんのお客さまで賑わいました。

4月27日、第22回毎日新聞ご愛読者感謝祭（毎日新聞社主催、三宅新聞店共催、福島民報社他後援）が福島市のホテル辰巳屋で開催されました。今回で22回を迎える本講演では、昨年毎日新聞連載の「我らがパラダイス」が大反響を生んだ作家の林真理子さんを講師に迎え、「介護」という大問題に挑んだこの連載の創作秘話や取材のエピソード、刊行から映画化決定までを、ユーモアたっぷりに巧みな話術で語っていただきました。

林さんは「計画を立てられないのが介護」と、身を以て体験し、介護のため早期退職した弟さんとご自身の「お金」と「時間」の現状を告白。そして、「我らがパラダイス」では、今までだれも踏み込まなかった介護格差のリアルを描くことになった背景などをお話しいただきました。

林さん原作「西郷どん」が、来年1月からNHK大河ドラマで放送されます。西郷隆盛の取材エピソードのお話でも会場は笑いと関心が絶えませんでした。

最後に、林さんは「新聞は情報の宝庫。継続講読で好奇心も刺激され、豊かな文化を育むと感じています」と締めくくってくれました。

講演会に先立ち、「小児がん征圧募金」の贈呈式が行われました。

小児がんなどの子どもと家族を支援する※NPO法人「パンダハウスを育てる会」の山本佳子理事長へ、公益財団法人 毎日新聞東京社会事業団から30万円が贈られました。

※福島県立医科大学附属病院で、長期治療を受ける子どもや家族が過ごせる施設として福島市蓬莱町に1997年オープン。

当日は会場にて「小児がん征圧募金」の募金箱を設置し、来場者のみなさまから52,949円の募金が寄せられました。小児がんなど病気と闘う子ども達のために役立てていただけるよう、全額を公益財団法人 毎日新聞東京社会事業団に寄託しました。ご協力ありがとうございました。

毎日新聞出版

定価：本体1,944円（税込）

お買い求めは本誌8ページ目のはがきにて受け付けます。

我らがパラダイス

林真理子 最新刊

登場人物紹介

田代朝子（54）
寝たきりの母・チヅ（78）の介護中。そこにリストラされた弟・慎一（53）が転がり込んできて家計は逼迫。高級介護付きマンション「セブンスター・タウン」で働きはじめる

細川邦子（48）
父・滋（82）のほけがはじまった途端、兄嫁が家出をした。嫁にガツンと言えない頼りない兄に父を任せるわけにはいかない……、邦子の介護の日々が始まった。

丹羽ざつき（52）
「セブンスター・タウン」の従業員。父にがんが見つかり、闘病むなしく死去。母の老いもにわかに進み、さつきの平穏な日々は終わりを告げた……。

人生最後で最大の格差がここに――
「介護」という国民の大問題に挑む、
唯一無二の長編小説。堂々刊行！

介護では、優しい人間が負けるのだ

ジョン・健・ヌッツォ　リサイタル in 福島

2017年6月18日（日）
福島市音楽堂 大ホール
開 場／14:30　開 演／15:00

NHK大河ドラマ「新選組！」のテーマ曲を歌ったジョン・健・ヌッツォが、ふたたび福島へ！
国内外で活躍する日本を代表するピアニストの一人、梯剛之をゲストに迎え、より芸術を高めたステージを披露します。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

予定曲　中田喜直／鳩笛の歌　滝廉太郎／荒城の月　ベートーヴェン／アデライーデ　プッチーニ／誰も寝てはならぬ　他予定
※曲目等は都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

●スペシャルゲスト
梯 剛之（ピアニスト）
●伴奏者　髙田 絢子（ピアノ）

チケット（全席指定）

一般前売	S席	4,500円	A席	3,500円	B席 2,000円
友の会会員	S席	3,600円	A席	2,800円	B席 1,600円

お問い合わせ先　福島市音楽堂 TEL.024-531-6221

チケット販売
福島市音楽堂 TEL.024-531-6221
中合福島店 TEL.024-521-5151
チケットぴあ ［P コード325-290］ TEL.0570-02-9999（24時間受付）
ローソンチケット ［L コード22557］ TEL.0570-084-002（24時間受付）